

# 旅

「旅」と一言でいっても色々ありますね。旅行、秘境、人生の旅、旅立ち。この道はどこに繋がり、何が待っているのか！ 旅にまつわる本を紹介します。



## 『ちよっとそこまで旅してみよう』

益田 ミリ／著 幻冬舎文庫  
請求記号：291.09

日本国内が中心の、一人旅だったり誰かと一緒にの旅の記録。「ちよっとそこまで」という気軽さで出かけた著者の旅の思い出が詰まっています、かかった旅費も記録されています。気負わずに「私も旅に出てみようかな」と思わせてくれる一冊で



## 『風の港』

村山 早紀／著 徳間書店  
請求記号：913.6/ムラ

夢破れ故郷の長崎へ帰る漫画家、夢みがちな空港書店員、33年ぶりに再会する親友だった作家と女優、旅路の果てに故国の空港に降り立つ老いた奇術師。空港で出会った主人公たちが、また旅立つまでのひとときを描いた短編4部作。人生を振り返って、ふと立ち止まりたくなった時「良い風が吹く、その日まで静かに、諦めずに待ってみよう」と前向きになれる小説です。



## 『旅する力』

沢木 耕太郎／著 新潮社  
請求記号：915.6

90年代若者の旅のバイブル『深夜特急』が出版されて37年。空前のバックパッカー・ムーブメントの起爆剤となったこの作品は、

どのように誕生したのか？ そして沢木にとっての旅とは？ `旅、に心惹かれるすべての人に捧げる、著者初の長編エッセイ。リアル旅の前後に読むのもいいけど、(人生の)旅の途中ならなお良し！



## 『癒しの湯の街 名湯秘湯』

TAC出版編集部／著 TAC出版  
請求記号：291.09

北海道から九州まで、全国の温泉地約375カ所をピックアップ。そこに沸く泉質、温泉宿、ロケーションなどがカラー写真で紹介されています。空が一番近い秘湯、雲海や星空を仰ぐ天空の隠し湯など、いつかは行ってみたい大自然に囲まれた温泉がズラリ！ ページをめくると素敵な旅をした気分になれるガイドブックです。

